



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろする〜ど

2022/7・8月合併号 第273号

かいほうし
会報誌

ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん 日本人と外国人が、なかよたすあ 仲良く助け合っ
たの せいかつ 楽しく生活していくことを願って、ねが 活動をつ
つづ 続けています。

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★



〜サロン月間カレンダー7・8月〜

「実行委員会からの報告」

6月に続き、7月も学習会をはじめ、ほかの活動も実施します。変更がある場合は、追ってお知らせします。

6月8日(水)に開催された実行委員会で、2件の協議事項が話し合われ、その結果を報告いたします。

■定例日本語学習会

日時：7月1日(水)～7月22日(金)
月(午前・午後)水(午後)金(午後・夜)
場所：サロン3階 会議室

前年度の事業会計担当だった伊藤亮子さん(金曜午後ボランティア)の退任にともない、今年度の事業会計担当に、牛丸三枝さん(月・金曜午後ボランティア)が実行委員会で承認され、就任されました。

*7月18日(月)はお休みです。

*夏休み中の自主学習については「みんなの広場」をご覧ください。

また、休止していた託児制度を再開する方向で調整していますが、再開するにあたり、新年度に入ってから幼児を持つ学習者が増えつつあり、従来、月曜・金曜午後のみが対象だった制度をほかの学習会にも適用すべきではないかという提案が委員から出て、話し合いが持たれました。その結果、全5部会で託児制度を導入し、利用料も無料にできないか、ということで意見がまとまり、その実現に向けて市の多様性社会推進課に調整を依頼しました。保育士さんの手配や、無料化、申し込み手続き等の準備が整い次第、託児を実施する予定です。

(実行委員会会長)

■実行委員会

日時：7月13日(水) 午前10時～11時半
場所：サロン学習室

■サロン移転準備委員会

日時：7月13日 午前11時半～午後12時半
場所：サロン学習室

■日本語教授法研修会

日時：7月14日(木)、21日(木)
午前10時～12時

場所：サロン学習室
講師：山田しげみ先生

(東京外大オープンアカデミー講師)

*以上の件について、詳しいことはサロン事務局で聞いてください。



世界の文化

「学習者に学習参加証が贈られました」

サロンで日本語を学ぶ学習者に、所属部会から学習参加証を贈ることになりました。今回、月曜午後の学習会で学んだ中国の李永艾さんと、金曜夜の学習会で学んだオーストラリアのクリス・ダフィさん、ローレン・カーニーさんに、それぞれの部会から学習参加証が贈られました。今月号では、李さんを担当されたボランティアさんからの報告を掲載します。

「李さん卒業に寄せて」

月曜午後ボランティア 岡 智子

五月三十日月曜午後部会にて、5年間サロンで一生懸命学習した李永艾さんに学習参加証書をお渡ししました。

李さんは、平成30年5月から令和4年5月まで、平島さんと私が交代で受け持ちながら真面目に一生懸命学習しました。毎回早めに教室に来て、穏やかな雰囲気に着席している姿が印象的でした。府中にも興味を持って下さり、第一小学校のハスを見に行った事、大國魂神社や家康御殿史跡を散策した事、たくさん楽しい事が思い出されます。

娘の学校にもスポーツイベントのボランティアをしに来て下さり、家族ぐるみのおつきあいになりました。立川へお引越してから、頑張ってサロンへ通い続けた李さん。



手作りの参加証書

そんな努力家の李さんには、ぜひ「努力賞」を差し上げたいと思いました。

学習参加証書の様式が決まる前でしたので、私の娘が李さんの好きそうな食べ物を想像しながらイラストを描き、手作りの

証書が完成しました。李さんの学習最終日、皆さんの前で学習参加証書を手渡した時、暖かく大きな拍手が沸き立ちました。嬉しそうな李さんを見て私も感激しました。

李さんは、日本の企業に就職が決まり、新しい道を頑張って歩んでいます。サロンを卒業しても、私たちの友情は変わりません。お仕事に慣れたら、時々サロンに遊びに来て頂きたいと思います。

李永艾さんからのメッセージ

本日まで私の留学生活が本当に終わったと感じます。今まで二人の先生の助かりと励ましを頂いた、ありがとうございます。新しい「学歴」を更新しました。可愛い手づくりの卒業証明書取得!!!

「但願人長久、千里共嬋娟」

(タン ユイエン レン チアン チョウ、
チェン リ コン チアン チュイエン)

(意味) 思うあの人も、千里に離れていても無事にいて、この名月を見ている事を只々祈ります。

※「水調歌頭」詩人蘇武の詩の一節。二人で学習した思い出の詩です。



左から平島さん、李さん、岡さん

「生け花をたのしみました」

曾我ヘイゼル (フィリピン)

6月17日金曜日、サロンで生け花をしました。日本の生け花は初めてですが、とても楽しかったです。お花の先生が、やり方を教えてくれました。

お花の高さはみんな同じにしないと、お花の向きはうしろにしないと、おしえてくれたので、面白かったです。できたら、とてもきれいでした。それから、お花の名前をおぼえるのはたいへんでした。

終わってから、みんなでたくさん写真をとって、お花は家に持って帰りました。

そのお花は、今も家のリビングのかびんにかざっています。暑いけど、まだ元気です。一日おきに水を替えます。

私の家にはいつもポットのお花や緑の葉っぱがあります。家にお花があると、リラックスできてとてもいいです。毎朝5時半ごろ起きて、おもてでバラや野菜に水をあげます。フィリピンの家も、花でいっぱいでした。

今は引っ越しとか家の仕事で忙しくていけません。時間があつたらまた生け花をやりたいです。ありがとうございました。

(文章構成支援 月曜午前ボランティア 森岡 暁子)



曾我ヘイゼルさんと生け花

私のふるさと ~42~

「百万の花のマゲラン町」

デボラ マハルシ (インドネシア)

私の名前はデボラです。2015年インドネシアから来ました。私はジャワ島の中部にあるマゲランという町に生まれました。

マゲランは、ジョグジャカルタとスマラン都市に近い、小さな戦略都市です。

マゲランはまたメルバブ山とスンビン山の2つの山に囲まれています。マゲランはプロゴ川とエロ川の2つの川に囲まれているため、肥沃な農業都市でもあります。

この町の人々はとても親切です。マゲランの住民が守っているさまざまな宗教、すなわちイスラム教、キリスト教、カトリック教、仏教、ヒンズ教、そしてジャワ島の信仰があります。

人口は非常に多様であるため、宗教コミュニティ間の寛容も確立されています。

さらに、百万の花の町と呼ばれています。マゲラン町のアイデンティティです。

マゲランは、海軍士官学校の中心であるため、軍の都市としても知られています。

ボロブドウル寺院、セログリヨ寺院、そしてカイランゲン公園、アルンアルン公園、その他多くの美しい自然があり、この街の観光名所も興味深いものです。



ボロブドウル寺院

マゲランの伝統的な食べ物はゲトックです。ゲトックはキャッサバという芋から作られています。マ



ゲトック

ゲランを訪れる多くの観光客にゲトックをおみやげ土産としてお勧めいたします。是非マゲランに遊びに来てください。

皆さんよろしく◇学習者紹介

こんな教え方しています

~ 3 ~

サイモン リュウさん (ニュージーランド)



「神の愛を伝えたい」

2021年11月にニュージーランドのオークランド市から、奥様と共に来日しました。

4歳の頃ご両親と共に香港からニュージーランドに移住しました。

オークランド大学でソフトエンジニアリングを学び、在学中から10年間保険会社のソフト部門で働いていました。

現在は「カルバリー チャペル府中」を中心に、日本の方に「神の愛を伝えたい」という気持ちで活躍しています。現在は、教会のためウェブサイトやアプリ、ホームページ等をボランティアとして手伝っています。

奥様は武蔵境にある聖徳学園で英語の先生をしているとのことでした。

サイモンさんはサロンに週3回勉強にきていますし、奥様も金夜には一緒にきて日本語を勉強しています。

好きな食べ物は鮭です。特にお刺身、味噌漬の炙り焼き、ニュージーランドではポッキボウルと言って、ご飯の上にサーモンとアボカド、枝豆などの野菜が載っていて醤油ベースタレのかかっているどんぶりなどです。

ご自分の性格は、内向性でおとなしいとのことでしたが、気持ちよく取材に応じてくださった好青年でした。
(取材・文構成 堤 林)

「教えるは、学ぶの半ば」

月・水・金・午後ボランティア 小川 秀樹

私たちが外国語を学ぶのと同様に、日本語を学ぶ外国人の方々も大変な努力をしています。そんな努力にどれだけお手伝いできているか、毎回学習会の終わりに考えます。

教え方に万能薬はありませんね。学習者の学習動機や要望は様々ですし、日本語力も千差万別です。教え手としては、そうしたニーズをいかに早く掴むかが問われます。とは言っても、日本語が初めての方とは難しい。共通の媒介語(ex. 英語)があれば、使えますし、無ければ他の学習者の力を借ります。

初めての方には、とにかく口まねです。挨拶言葉から簡単な名詞文までジェスチャーを伴い、何度か発音練習して記憶してもらいます。早く日本語の音に慣れてもらうのが一番です。

基本文型などでは、文字の未習者にはローマ字のルビを振るときもあります。もともとローマ字を理解できる学習者向けですが、ローマ字による音表記は後で理解に役立つときがあります。1グループ動詞では動詞変形の際、活用語尾が「a, i, u, e, o」と分かりやすくなる場合もあります。ひらがな練習では、五十音46字の10字を10分ほど書き順と体裁を練習したら、後は自宅での課題として、次回に確認と次の10字に進みます。

教具としてはホワイトボードと黒赤青のマーカーペンを使っています。基本文型などでは、日本語の構造をカラーマーカーペンで表示すると理解しやすいようです。私は、名詞:黒、助詞:青、動詞他:赤、で表示しています。それと私は右利きですので、学習者は右側に座ってもらいます。他に電子辞書も活用しています。愛用の電子辞書は単語を入力すると5種類の辞書がインデックス形式で表示され、どの辞書の内容が最適か分かり、重宝しています。

勉強会報告 ~102~

「学習者のニーズ・レベルチェックと 学習者に合った教材紹介」

研修部会/月曜午後ボランティア 川口 哲也

6月15日の水曜日に、サロン内で、研修部会主催の「第100回勉強会」を上記のテーマ(過日、研修部会が実施したボランティアへのアンケート調査結果から、最も多く寄せられていたテーマ)で開催しました。

ボランティア14名、学習者1名そして、現在、サロンにて、新ボラのための教授法研修の講師をしていただいている山田先生にもオブザーバーとしてご参加いただき、総勢16名が参加し、上記二つのテーマの話し合いを、13名(山田先生及び司会の佐藤さん・川口を除く)のペアないしグループワークを通じて行い、各ペア・グループに話し合いの内容を発表してもらおうという形式で、勉強会をすすめました。

ペア・グループの構成は、①笹崎・戸邊、②荒井・島田、③上嶋・小杉・萱生、④依田・中野、⑤岡林・斎藤、⑥牛丸・和田。そして、各ペア・グループの二つのテーマの発表概要は下記でした。

■「学習者のニーズ・レベルチェック」

- ① 初級：挨拶、自己紹介でチェック。中上級：新聞記事などの理解度でチェック、特に慣用句の出来など。
- ② 学習者全般に対し年齢・立場・経験・目的・学習希望・好みを調査。
レベルチェックは、「て形」の定着、読み書き、漢字習得、4技能全般等のチェック。
- ③ ニーズ調査は「学習ファイル」の活用、ひらがな・カタカナの学習を最低条件とする。レベルチェックは、日常会話の出来具合、『みんなの日本語』の活用でチェック。
- ④ 生活者としての外国人を意識し、実際の生活の場面を通じてチェック・支援をする。
- ⑤ 「学習ファイル」を活用し、目的・要望を尊重

する。学習者の好むものをさぐりながらレベルチェックと学習の方向性を見極める。

- ⑥ 「学習ファイル」を活用。挨拶や自己紹介の出来具合、『みんなの日本語』の標準問題集等でレベルチェック。

■「学習者に合った教材紹介」

- ① 初級：絵カード・地図。
中級：『みんなの日本語』を復習的に使用・動作の絵カード。
- ② 初級：『文化初級』・『みんなの日本語』・絵カード・チラシ。
中級：雑誌やウェブ上の記事・能力検定用のテキスト(『にほんご500問』)。
- ③ 初級：『文化初級(生活の言葉)』・『みんなの日本語』『ロジカルトレーニング初級』。
中級：『中級へ行こう』・『ロジカルトレーニング中級』・新聞記事。
- ④ 初級：『みんなの日本語』・生教材。
中級：ネット記事。
- ⑤ 初級：生教材・自作の教材(レシピ)。
中級：ビジネス書の書き方に関するテキスト。
- ⑥ 初級：絵カード・図鑑・料理の本・かるた・『文化初級』・『みんなの日本語』。
中級：能力検定用のテキスト。
上級：『留学生のためのここが大切な文章表現』。

以上を、各ペア・グループが披露し、その間、他から質問や経験談の披露もあり、活発な意見や情報の交換がなされました。

そして、最後に、山田先生から、「学習者のニーズ・レベルチェックは重要なので、経験の浅いボランティアには、ベテランのボランティアのフォローが必ず必要」勉強会で行った内容を参加者だけに留めず、サロン全体で共有すべきの2点の講評をいただき、終了しました。

今回の勉強会のテーマは、ボランティアの関心が高く、そのために、ボランティア間での情報交換等がより必要と考え、他のボランティアの考え方や

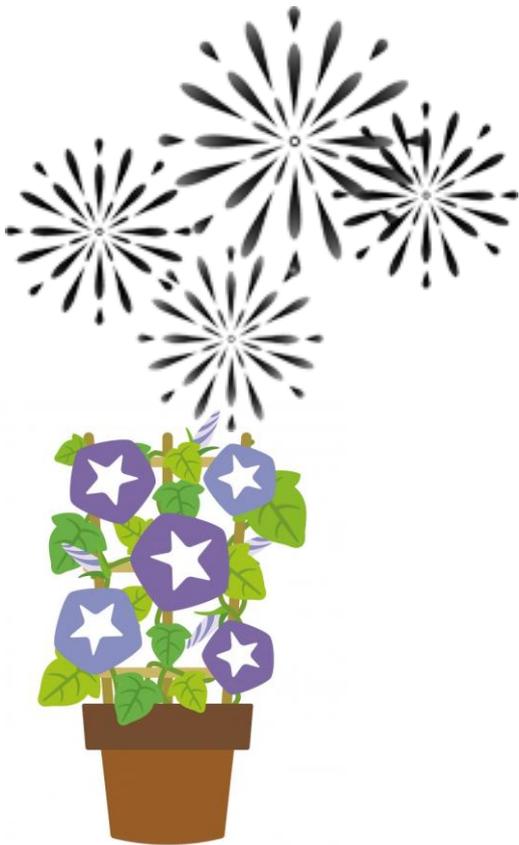
こころ まよ
「心の迷い」

きんようよる わだ やすひろ
金曜夜ボランティア 和田 泰弘

ほうほう ちよくせつし きかい もう
方法などを直接知る機会を設けました。ですから、
この勉強会で、参加者各自の今後の支援活動の一助
になる知見を得られていることを願います。

それから、勉強会終了後、参加者の戸邊さんから
は、「敬語など、特定の文法項目の学習支援の仕方」
を、荒井さんからは「zoomでの学習方法」を、今後
の勉強会で取り上げて欲しいとリクエストをいただき
ましたので、これらを検討していきたいと思いま
す。

編集部注：講師による講習会を除き、ボランティ
アによる自主的な勉強会が今回で100回を迎えまし
た。



せんじつ わかやま す ゆうじん なつ
先日、和歌山に住む友人から夏ミカンが届き、久し
ぶりにママレードを作りました。

子供のころ、家の庭には、毎年たわわに実る夏ミ
カンの木がありました。母が嫁いだのは戦後すぐの
食糧難の時に、その夏ミカンの木は、少しでも日々
の糧になるようにと、祖母が持たせたものでした。
その夏ミカンを使った母のママレード作りは、初夏
の恒例行事で、立ち上がる甘酸っぱい香りを嗅ぎな
がら、見よう見まねで作りを覚えました。

でき上がったママレードは、久しぶりにしては快心
の出来で、友人にもお裾分けをしましたが、その時、
添えることばが閃かず、思わず口から出たのは「心
ばせのものですが…」でした。あとで、言いたかつ
たのは、「心ばかりのものですが…」だったと気が
つきました。「心ばせ」は、気配りや普段からの心が
けを意味し、へりくだって言う「心ばかり」とはか
なり趣が違うものでした。

この「心」が付くことばで、どちらを使ったらい
いか、今も戸惑うことばがあります。「心おきなく」
と「心ゆくまで」です。「心ゆくまで温泉につかる」
「老舗の料理を心ゆくまで味わう」「心ゆくまで友
と語る」など、なにか楽しむことは「心ゆくまで」
が適当のようですが、「心おきなく」に置き換えて
も違和感はないようです。辞書には、「心おきなく」
は「気兼ねや遠慮しないこと」「心配しないで」「安心
して」とあります。一方、「心ゆくまで」は十分に
満足することを指します。同じ楽しむにも、「心お
きなく」は気兼ねや遠慮をせずに、という前提があ
り、「心ゆくまで」にはそれがなく、積極的に楽し
む色合いが感じられます。

「人生」はどうでしょうか？連れ合いに気兼ねせ
ず、お金の心配もせずに、「心おきなく」日々を過ご
し、「心ゆくまで」老後の人生を楽しみたいもので
すが…。

みんなの広場

「東京外大との連携プロジェクト」

平成26年度から、サロンでは、東京外国語大学内藤ゼミ（以下外大）と、府中市と一緒に、外国人にわかりやすい情報提供を行うために、毎年テーマを決めて生活便利帳を制作しています。

今年度のテーマ

今年度のテーマは、「子育て」です。テーマに沿って外国人も活用できるよう、紹介する予定です。（過去の生活便利帳は、府中市ホームページの「[外国人のためのやさしい生活便利帳](#)」に掲載されています。）

サロンのサポートメンバー募集

数名のボランティアの方をメンバーとして、府中市と連携して、オンラインやメールで、外大生をサポートします。そのサポートメンバーを募集しますので、ご協力いただける方は、9月末日までにサロン事務局にお知らせください。

メンバーの役割は次のとおりです。

- 外大生の作成する素案に対して、外国人に伝わりやすい表現や伝え方などについて検討する。（10月から3月上旬まで、月1・2回程度）
- 外大の授業に参加して、素案に対するサロンの意見を伝える。（10月から1月までの間に3回程度）
- 1月上旬の外大生による報告会に参加する。

普段の活動・協力のお願い

毎週金曜日（10月～1月上旬の期間）に外大の授業があり、学生が進捗状況をサポートメンバーに報告します。それを受け学習部会に報告し意見を募りますので、ご協力をお願いします。また、外大生が学習会を見学したり、サロンの学習者にアンケートを実施する際は、ご協力の程、宜しくお願ひ致します。（編集部）

「JAZZ in FUCHU ボランティア募集」

本年10月23日（日）に、3年ぶりとなる『[けやき音楽祭2022 JAZZ in FUCHU](#)』が開催されます。

金曜午後の学習部会長の漢人邦夫さんが、この音楽祭の実行委員長を勤めており、当日お手伝いいただけるボランティアさんを募集しています。

ご興味のある方は、是非、下記のホームページからご応募ください。

<http://jazzinfuchu.net/about-us/volunteer/#thatday>

詳しいことは、漢人さんまでお問合せください。（編集部）



「サロンの夏休みのお知らせ」

1学期の学習会は、7月22日（金）で終わります。
 新学期は、9月2日（金）からはじまります。
7月23日（土）から9月1日（木）までは夏休みになります。

なお、夏休みの間の自主学習を下記の日程で実施します。

日時：7月25日（月）から8月31日（水）までの間の毎週月・水・金曜日
 午前10時～12時 午後1時～4時

場所：サロン事務局と託児室

定員：事務局は2組4名まで

託児室は5組10名まで

学習を希望される方はボランティアと一緒に、事前に事務局で希望日時を予約してください。

*詳しいことは、サロン事務局で聞いてください。



今回は、「みんなの日本語」初級I標準問題集の第25課からの出題です。日ごろの学習の成果を試してみましょう。

■問題

()の中から言葉を選び、例のように言い換えてください。

(わかりません、知っています、あります、悪いです、なぜです、着きません、広いです、無理です、入りたいです)

例：時間が(あった)ら、ちょっとお茶でも飲みませんか。

1) いい大学に()ら、頑張らなければなりません

2) いい日本語の辞書を()ら、教えてください。

3) あさってまでに荷物が()ら、電話をください。

4) 漢字が()ら、ひらがなで書いてもいいですか。

5) 庭が()ら、花を作りたいです。

6) 体の調子が()ら、休んでください。

7) 修理が()ら、新しい冷蔵庫を買わなければなりません。

8) ()ら、この薬がいいですよ。

答はこのページの編集後記の後にあります。

6月13日東京都の新型コロナウイルス感染者が、1月以来5ヶ月ぶりに1日に1000人を切り、全国で7956人とのニュースが流れました。

屋外ではマスクは条件付き不要となったのも6月に入ってからだだと思いましたが、人々は相変わらず屋外でもマスクをしている人が目立ちます。

サロンの入っているビルの隣に無料のPCR検査場が出来、東京都の住人なら無料で検査をしてもらえるそうです。

1000人を切った翌日14日には感染者が1528人と増え、全国の感染者が1万人をきったのも一日だけでした。次第に少なくなることを願いながら、感染しないように気を引き締めて生活したいと思うこの頃です。(堤林)



「日本語を誌上で学習しよう！」の答

- | | |
|-----------|------------|
| 1) 入りたかった | 2) 知っていた |
| 3) 着かなかった | 4) わからなかった |
| 5) 広かった | 6) 悪かった |
| 7) 無理だった | 8) なぜだった |

【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘
会報部会：堤林・和田・岩城・末田

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp
サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

